

町民と議会を結ぶ広報誌

太子町議会だより

No
186

和のまち

和になってつながる
命の授業

～太子町!あれこれピックアップ♪P16～

ザ・討論 P6

(活発に行われた討論)

7人の一般質問 P8 ～ P11

議員定数1人削減 P15

(議員定数等調査特別委員会)



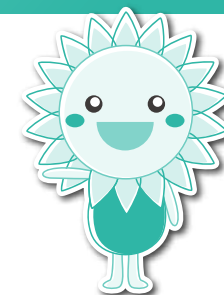
太子町議会だより
マスコットキャラクター
たいしん

限られた財源の中から

安全・安心を!

平成30年度一般会計
約**118億円**

太子町の家計簿



太子町の平成30年度予算(一般会計)117億8,486万7,000円を、太子町の人口34,385人(H30.3.1現在)で割り、町民1人あたりに使われる342,733円を家計簿にしました。

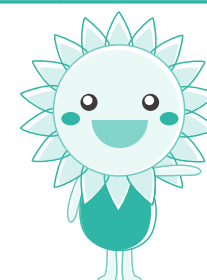
※先月の家計簿…平成29年度予算(一般会計)111億3,376万6,000円を、太子町の人口34,292人(H29.3.1現在)で割り、町民1人あたり324,675円としています。

収入(歳入)

平成30年度一般会計予算		たいしん一家の今月の家計簿		先月の家計簿
町税	39億3,035万6,000円	給料	114,304円	115,846円
地方交付税・交付金	24億830万0,000円	親からの手当て	70,039円	69,698円
国・県支出金	23億9,745万1,000円	親からの援助	69,724円	65,820円
使用料・手数料など	7億9,058万4,000円	パート収入	22,992円	15,564円
町債	10億9,880万0,000円	ローン(借入金)	31,956円	23,513円
繰入金	11億4,937万6,000円	貯金の取り崩し	33,427円	33,942円
繰越金	1,000万0,000円	繰越金	291円	292円
合 計	117億8,486万7,000円	合 計	342,733円	324,675円

支出(歳出)

平成30年度一般会計予算		たいしん一家の今月の家計簿		先月の家計簿
人件費	14億4,193万0,000円	食費	41,935円	42,445円
扶助費	27億8,270万9,000円	医療費	80,928円	76,283円
公債費	9億8,265万7,000円	ローン返済	28,578円	27,409円
物件・補助費等	30億2,165万8,000円	電気代・保険料などの生活費	87,877円	97,218円
繰出金等	16億6,735万6,000円	子どもへの仕送り	48,491円	52,367円
維持補修費	2,365万4,000円	車の修繕など	688円	1,123円
積立金	6億190万5,000円	貯金	17,505円	8,808円
普通建設事業費	12億4,015万8,000円	家の改築など	36,067円	17,473円
その他	2,284万0,000円	予備費等	664円	1,549円
合 計	117億8,486万7,000円	合 計	342,733円	324,675円



食費(人件費)・医療費(扶助費)・ローン返済(公債費)は「義務的経費」と呼ばれています。
義務的経費が多いと、家計に余裕がないことを意味しています。
太子町の平成30年度一般会計予算の歳出総額に占める義務的経費の割合は、約44%となります。

平成30年度一般会計 主な新規事業

- 女性のための健康フォーラム開催事業
- 自殺対策計画策定事業
- 保健福祉会館トイレ改修事業
- つくも荘解体事業
- 学校施設屋内運動場等トイレ改修事業
- 防災行政無線整備事業
- 水道基幹施設更新事業
- 公園遊具更新事業
- 石海公民館耐震補強等改修事業
- 文化会館舞台機構改修事業
- 農村地域防災減災事業
- 第6次太子町総合計画策定事業

主な質疑答弁(抜粋)

問 高齢者買い物支援事業
利用者の声はどの様なものを聞いているか。

答 家に閉じこもっていた人が買い物に行けるようになったと喜んでいる。また、コミュニケーションが多くなり、取れるといったような声を多く聞く。

● ヒナサイ山工事

問 原池団地に流れ込んでくる水(大雨の時)は防げるのか。

答 今現在起こっている現象は解消したい。考えうる最善の事をやっていく。

● 保育士の確保

問 保育士が不足している、思い切った方策をとらなければいけないのでは。

答 改めて新しい方策を模索していく。



買い物支援事業

問 29年度予算からではかなりの減額となっているが。

答 学校からの要望も上がっているが、財政の方向性の中で査定を計上している。

● 給食センター

問 厨房機器の修理費がかさむと聞いているが。

答 築46年を迎える給食センターは機器の入れ替えも難しくこまめなメンテナンスを行い建て替えまで持ちこたえている状況である。

審査意見(抜粋)

● 職員の接遇意識のさらなる向上に努めるとともに、メンタルケアにも配慮した適切な職場環境を構築すること。

● 各施設の更新・改修工事前に早期の点検を行い、修理費の削減に努めること。

● 各契約は、特定の業者に集中することなく、透明性、競争性を確保し経費節減に努めること。

● 高齢者買い物支援事業は、住民ニーズを的確にとらえ、本格運営に向けて準備を進めること。

● 老朽化の児童館及び借用中の子育て学習センターについては、子育て支援拠点の設置を早期に検討すること。

● 民生委員の活動内容及び補助金については、常に近隣市町の動向を調査し、適正な量と質を堅持できるように努めること。

予算委員会委員

委員長	橋本 恭子
副委員長	首藤 佳隆
委員	井川 芳昭
委員	平田 孝義
委員	福井 輝昭
委員	堀 卓史
委員	吉田 正之

全文をご覧いただきたい方は議会事務局までお問い合わせください。

● 定数に満たない消防団員の確保に引き続き努めること。

● 聖徳太子没後1,400年に合わせて観光戦略会議を早期に立ち上げ、観光協会、商工会等と一体になって観光発展の基盤を作ること。

● ヒナサイ山水路改修工事は、早急に工事を完了するように努めること。

● 農業政策は、農地利用の最適化を進め、自立を目指した経営ができるように支援すること。

暮らしの中に ある 条例

町から兵庫県に

太子町国民健康保険
税条例の一部を改正
する条例

保険運営が兵庫県に広
域化し、課税限度額を
54万円から58万円に引き
上げる。また、5割軽減、
2割軽減世帯の判定所得
を引き上げ、対象者を拡
大する。

▼委員会審査P13参照

つくも荘廃止

太子町立つくも荘の設
置及び管理に関する
条例を廃止する条例

つくも荘は昭和45年か
ら老人福祉センターとし
て、文化、教養、福祉等
の活動に利用されてきた
が、老朽化が進み耐震性
がなく、また建て替えも
困難であるため、平成30
年6月末で閉鎖するもの。
▼委員会審査P13参照

保険料据え置き

太子町介護保険条例
の一部を改正する条例

平成30年度から3年間の介
護保険事業計画を策定する。
町では施設サービス費の負

担や、介護予防総合事業の
給付が減ってきたことから
介護保険料基準月額は据え
置いている。また低所得者
への配慮も引き続き行い負
担能力に応じたきめ細やか
な設定としている。
▼委員会審査P13参照

平成29年度一般会計

補正予算(第6号)

11事業を 30年度へ繰り越し

繰越明許費(くりこしめいきよひ)	
○個人番号カード交付事業	378万円
○保健福祉会館改修事業	500万円
○ヒナサイ山水路改修事業	559万円
○太子陸橋修繕事業	9,500万円
○総合公園整備事業	2,200万円
○JR網干駅西南土地区画整理事業	1,100万円
○龍田小学校給食用エレベーター改修事業	159万円
○斑鳩小学校給食用エレベーター改修事業	159万円
○太子東中学校給食用エレベーター改修事業	159万円
○町民体育館耐震補強・大規模改造事業	1,000万円
○給食センター施設改築事業	1億5,265万円

※繰越明許費とは…
当該年度で使うことが期間的に難しい場合に、翌年度に繰り越し
せざるを得ない場合に使う費用

歳出の主な補正

パート保育士賃金 1,110万円減額

町立斑鳩保育所にお
ける保育士を募集し

たが12名しか応募がな
く、16名の募集定員に
達しなかったことによ
る減額である。

自動車購入費

381万円減額

高齢者買い物支援事
業で平成30年度末まで
を試行期間として現在
4自治会で実施してい
るが、モデル事業期間
は自動車の購入を見送
りレンタカーで実施す
るため減額する。

住宅用太陽光発電 システムの設置補助金 170万円減額

当初予算では80件を
予定していたが、売電
価格も下がったことも
あるのか現在20件しか
申請がないため減額す
る。また今年度で設置
補助金は終了する予定
である。

ヒナサイ山水路改良 工事実施設計委託料 64万円増額

原勝原線の下部を横
断している所に地下水
路が入っているが、昨
年の豪雨以降土砂流出
等の対策を進める中で
計画水路の流域面積が
増加となったため断面
を大きくする必要があ
り増額する。

平成30年度 特別会計・下水道事業会計・水道事業会計当初予算

会 計 名		予 算 額	主な内容	
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	32億5,539万円	(歳入)国民健康保険税 (歳出)保険給付費	6億2,343万円 22億7,783万円
	介 護 保 険	22億3,878万円	(歳入)保険料 支払基金交付金 (歳出)保険給付費 介護サービス事業費	5億7,920万円 5億7,351万円 20億6,514万円 1,156万円
	後 期 高 齢 者 医 療	4億1,938万円	(歳入)保険料 一般会計繰入金 (歳出)後期高齢者医療広域連合納付金	3億1,907万円 8,856万円 4億 147万円
	墓 園 事 業	1,234万円	(歳出)墓園事業費	1,234万円

会 計 名		予 算 額	主な内容	
企 業 会 計	下 水 道 事 業	収 益 的 収 入	12億 91万円	営業収益 営業外収益等 5億3,461万円 6億6,630万円
		収 益 的 支 出	13億 600万円	営業費用 営業外費用 10億2,675万円 2億4,801万円
		資 本 的 収 入	7 億2,442万円	受益者負担金 他会計出資金 企業債 700万円 5億3,742万円 1億8,000万円
		資 本 的 支 出	10億5,567万円	建設改良費 企業債償還金 9,661万円 9億5,806万円
	水 道 事 業	収 益 的 収 入	5億2,935万円	営業収益 営業外収益等 4億2,927万円 1億 8万円
		収 益 的 支 出	5億3,188万円	営業費用 営業外費用 5億1,113万円 1,755万円
		資 本 的 収 入	3億1,260万円	工事負担金 企業債 投資有価証券償還受入金 10万円 1億1,250万円 2億円
		資 本 的 支 出	5億4,699万円	建設改良費 企業債償還金 投資有価証券購入費 2 億9,246万円 5,154万円 2億円

平成30年度より、下水道事業は地方公営企業法の適用により、特別会計から企業会計に変わった。

太子町副町長の選任に
つき同意を求めること
について
名倉嗣朗氏を副町長に選
任することに同意した。



名倉 嗣朗氏

人権擁護委員の推せん
につき意見を求めるこ
とについて
佐用顕瑞氏を人権擁護委
員に推せんすることを決定
した。



佐用 顕瑞氏

町医の委嘱につき同意
を求めることについて
高橋宏暢氏を太子町町医
に委嘱することに同意した。

農業委員会の委員の任命につき
同意を求めることについて
赤松光男氏を農業委員会
の委員に任命することに同
意した。

平成30年 3月定例会議決結果

賛否の分かれた議案等

議案賛成者は「○」、反対者は「×」とします。退席者は「退」、欠席者は「欠」とします。
森田眞一議員は議長のため表決権はありません。

議 案 名		賛 成	反 対	結 果	議員別賛否一覧																
					吉 田 正 之	長 谷 川 正 信	玉 田 正 典	中 薮 清 志	堀 卓 史	藤 澤 元 之 介	福 井 輝 昭	平 田 孝 義	吉 田 日 出 夫	井 川 芳 昭	清 原 良 典	中 島 貞 次	井 村 淳 子	橋 本 恭 子	首 藤 佳 隆	森 田 眞 一	
29年度 予算	墓園事業特別会計補正 予算(第1号)	14	1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	—	
30年度 予算	一般会計予算	11	3	可決	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	欠	○	○	○	×	—
	国民健康保険特別会計 予算	12	2	可決	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	欠	○	○	○	○	—	
	介護保険特別会計予算	13	1	可決	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	欠	○	○	○	○	—	
	下水道事業会計予算	11	3	可決	×	○	○	○	○	○	○	×	○	×	欠	○	○	○	○	—	
条 例	太子町債権管理条例の制定	13	1	可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	—
	太子町手数料条例の一部を 改正する条例の制定	13	1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	×	○	○	○	—
	太子町国民健康保険税条例の 一部を改正する条例の制定	11	3	可決	×	○	○	○	○	○	○	×	○	×	欠	○	○	○	○	—	
	太子町介護保険条例の一部 を改正する条例の制定	13	1	可決	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	欠	○	○	○	○	—
同 意	副町長の選任につき同意を 求めること	12	2	同意	無記名投票										欠	無記名投票				—	

全員賛成で可決・承認した議案等

議 案 名			
29年度予算	一般会計補正予算(第6号)	条例	太子町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の制定
	国民健康保険特別会計補正予算(第4号)		太子町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の制定
	介護保険特別会計補正予算(第4号)		太子町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定
	後期高齢者医療特別会計補正予算(第4号)		太子町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定
	下水道事業特別会計補正予算(第4号)		太子町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の制定
	水道事業会計補正予算(第4号)		太子町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定
30年度予算	後期高齢者医療特別会計予算	諮問	地域活性化基金条例を廃止する条例の制定
	墓園事業特別会計予算		太子町土地開発基金条例を廃止する条例の制定
	水道事業会計予算		太子町立つくも荘の設置及び管理に関する条例を廃止する条例の制定
	水道事業会計予算		人権擁護委員の推せんにつき同意を求めること
その他	町道路線の認定	同意	町医の委嘱につき同意を求めること
条例	太子町男女共同参画プラン策定委員会条例の制定		農業委員会の委員の任命につき同意を求めること
	太子町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定		

ザ・討論

太子町債権管理条例

吉田正之 議員

反対

この条例には、大きな欠陥がある。不納欠損を防止するための回収計画を作成するという条文が明記されていない。再度実効性のある条例を作成すべきである。

太子町国民健康保険税条例の一部を改正する条例

平田孝義 議員

反対

県の国保運営で統一保険料など問題がないように見える。しかし、自治体独自の保険料抑制や減免対策等が出来なくなる。今後保険料の大幅値上げの可能性もある。住民の立場に立った条例であるべきである。

太子町介護保険条例の一部を改正する条例

平田孝義 議員

反対

65歳以上の介護保険料負担増は高齢者の暮らしを直撃しかねない事態が今後起きてくる。地方自治体が住民の立場に立ち国に意見を具申すべきである。

平成30年度兵庫県太子町一般会計予算

吉田正之 議員

反対

町長の施政方針の税収の将来ビジョンについて問うたが回答がなかった。人口増加対策を盛り込んでいない。予算の見積もりが甘い。計画性のない思いつきで、細かいところに目が行き大きなことを見落としている。複式簿記による会計システムになっていない。長期財政計画の32年先送りなどやる気のない予算である。

井川芳昭 議員

賛成

財政状況が悪い中、防災減災事業、地図混乱問題や太子東中学校の改修工事等これまで早急に着手しなければならなかった事業等が盛り込まれている。

首藤佳隆 議員

反対

学校管理備品購入費について、学校側と教育委員会が協議した当初予算要望から、町長の独自の判断で大幅な予算カットが明らかになった。子どもたちの教育環境が損なわれたので納得できない。

平成30年度兵庫県太子町国民健康保険特別会計予算

平田孝義 議員

反対

高齢化が進み今後さらに医療費が増加することが考えられ、保険料が上がるのが懸念される。個人負担が増え本来の皆保険事業の本質がこれから崩れるのではないか。

平成30年太子町介護保険特別会計予算

平田孝義 議員

反対

国民健康保険制度と同様に介護保険制度も、今後の展望を考え厳しい状況になるので、国の公費負担割合を見直すことを国に要望していくべきである。

平成30年度兵庫県太子町下水道事業会計予算

平田孝義 議員

反対

一般会計からこれまで前処理事業に多額の繰り入れが行われてきた。予算の削減も行われず町の財政悪化に大きな影響をもたらしている。県の補助金の見直し要請、利用者負担の増も視野に入れ検討すべきである。



吉田 正之 議員
経済建設部長
条例を改正して100%減額する事を考えている。



マイナンバーPRキャラクター
マイナちゃん

問 予算編成で重点を置いたのは

答 防災対策の強化を図る

吉田 平成30年度予算で町長が最も重点に置いた政策は。

町長 住民ニーズは多岐にわたるが、昨年の台風被害、地震への備えなど防災体制の強化を進める。具体的には雨水幹線整備、ヒナサイ山排水路改修、防災無線の整備などを行う。

税制の条例改正は

吉田 新規取得償却資産の税額の条例改正を条件として3年間100%減額するとの税制改正が行われるが当町はどのような対応をするのか。

総務部長 当町では漏洩事件は起きていない。法令等に従い適切に対応する。

マイナンバー問題

吉田 マイナンバーが漏洩した事件が各地で起きているが当町は問題ないか。

財政課長 日々仕訳のシステムの費用面も合わせて研究する。

複式簿記の導入は

吉田 財政改革の観点からも日々仕訳による複式簿記を導入すべきと考えるが。

問 老朽施設の安全対策はどうする

答 安心安全の避難場所として整備する

橋本 災害時に避難場所となる太田、石海小学校体育館のトイレ及び太子東中学校体育館横に設置している屋外トイレの改修内容と時期は。

教育次長 便器の洋式化・多目的トイレの設置・床面のドライ方式化・照明のLED化を行う。また工事は秋頃を予定している。

橋本 建築後36年が経過する太子東中学校校舎の、大規模改修内容とスケジュールは。

教育次長 教室のバリアフリー化や照明のLED化、屋上防水等を行う予定である。

橋本 平成30年7月頃から南棟の工事に着手し、北棟の工事は31年度に行う。

太子東中学校

橋本 建設より39年が経過する町民体育館は、平成29年度に策定した耐震補強計画に基づき30年度は実設計が行われるが、工事の内容とスケジュールは。

教育次長 吊り天井対策・トイレ・照明・空調設備・バリアフリー化等、災害時の避難所として整備を行う予定である。工事は平成31年度から着手し、32年夏頃終了を目標としている。

どないなっとなん!? どないするん?

本会議2日目(3月5日)の一般質問に7人の議員が登壇し、町執行機関に対し行政の在り方など議論が行われた。

質問者	質 問	掲載頁
平田 孝義	給食センター建設計画どの様に考えているのか 地域経済の実態を捉え、再生をどう目指すのか	P8
吉田 正之	平成30年度予算で重点的をおいたのは何か、給食センターの建設予算が無いが 給食センターの土地買収について 償却資産税減税のための条例改正は行うのか 会計処理を完全な複式簿記に移行すべき マイナンバーを住民税通知書に不記載確認について	P9
橋本 恭子	町長施政方針より・老朽施設の改修計画を問う	
吉田 日出夫	今後の財政基盤確保をどの様に考えているのか 給食センター改修は計画通り進んでいるのか 副町長人事はいつ明確になるのか	P10
井村 淳子	全ての子どもに質の高い幼児教育が受けられるよう取り組んでほしい 結婚新生活支援事業費補助金の活用で若者に選ばれる町へ 就学援助でのかばんや制服の購入費を来春から入学前に支給ができるようにするべきだ みんなに読んでもらえる「子育てガイドブック」の作成を 何に使うの?ふるさと応援基金	P11
福井 輝昭	取り戻せ賑わいのある斑鳩寺の春会式	
中島 貞次	町職員および学校現場での心肺蘇生及びAED使用の研修教育の実態は 給食センター改築はいつになるのか	

㊦マークのあるテーマを掲載しています。その他のテーマ、全文は会議録をご覧ください。

問 給食センター土地購入には ※瑕疵担保責任に注意が必要

答 地権者と十分に話をする

平田 給食センター候補地について①契約時の瑕疵担保責任は②汚染調査を行う必要性は。

教育次長 ①相手側と十分話し合いを行いながら進めていく②食品を扱うからといって法的に調査をする必要はない。

平田 各地で隠れた瑕疵をめぐるとラブルは非常に多い。契約前に瑕疵を明らかにしていくということが重要である。

教育次長 何も瑕疵担保責任について町はないということではない。地権者と十分話をしながら最終的に契約行為につなげていく。

※瑕疵担保責任とは:
売買などの契約時に、簡単に発見できないような瑕疵(欠陥)があった場合、売主が買主に対して負わねばならない担保責任のこと。

総務部長 住民のニーズに基づき事業を選択し、町新行政改革大綱に沿って社会保障を含む住民サービスの向上の観点から、事務執行の迅速化、効率化を図り町総合戦略により地方創生を推進する。

地方再生の構想について

平田 国が示す再生計画のターゲットは社会保障と地域行政であり、経済再生と財政健全化を図り、地方創生を推進しようとするものであるが、この件について町としてどう考えているのか。

給食センター配送車



福井 輝昭 議員

② ホームページや広報等で又、マスコミにも発信に努めていきたい。

③ 2021年斑鳩寺の庫裏の工事の完了と聖徳太子の御遷座式を兼ねた式典を開催したい。

問 斑鳩寺の春会式の賑わいを取り戻すには

答 魅力アップを図っていくことである

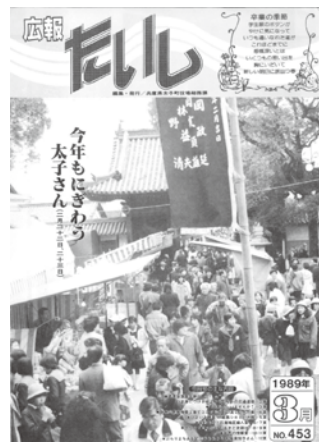
経済建設部長 ① 地域の観光振興や文化の継に寄与するものであると考える。

② 町としての取組が考えられるか。

③ 地域の活性化や伝統行事の存続又太子町を発信していく大きな財産であると考えている。これを守り育てていく事は大きな意義があると考えているかどうか。

福井 年々寂しさが感じられる斑鳩寺の春会式について問う。

① 町はどのようなように考えているか。



広報たいし(平成元年3月号)

福井 町・商工会・斑鳩寺など関係団体で会式を盛り上げる協議会などできないか。

太子没後1400年に向けて開催される会式等町内外に発信し、ふるさと意識の高揚や住民のふるさと帰郷につながるよう努めていきたい。



中島 直次 議員

3月に給食センター基本構想を策定し、その後内容を一部見直しながら現在、用地購入の交渉や基本設計策定

問 新給食センターの完成はいつになるのか

答 平成32年2学期から稼働したい

中島 給食センター改築の経緯を問う。

教育次長 現センターは昭和48年1月に建設され開設後45年が経過した。建物及び設備の老朽化が激しく、不具合や故障がよく起きている。さらに、大規模地震への耐震性がなく心配される。また、衛生管理の面でも、平成8年に病原性大腸菌O157による集団食中毒が発生したことにより新たな学校給食衛生管理基準が出来た。そこで、安全で安心な給食を提供するために、新たな衛生管理基準等に適合した給食センターを建設する方針になった。平成20年3月に給食センター基本構想を策定し、その後内容を一部見直しながら現在、用地購入の交渉や基本設計策定



給食センター厨房機器

教育次長 建物は、鉄骨造一部2階建てで、床面積は約2,000㎡、4,000食対応のフルドライ仕様で、アレルギー対応の調理室を備えた給食センターを予定している。平成32年2学期から稼働できるように取り組む。

中島 新給食センターの概要はどうか。

業務に取り組んでいるところである。



吉田 日出夫 議員

吉田 施政方針で財政基盤の強化を行うと言っているが、具体的に何をいどのような効果を期待できるのか。

31年度の予算計上となると竣工を32年6月ごろ、稼働を32年2学期からできるように取り組む。



井村 淳子 議員

井村 経済的に苦しい世帯の子どもが、小中学校に入学する時の学用品購入費を入学前に支給する自治体が増えている。近隣では上郡町が今春入学の児童生徒から実施した。今後の町の考え方を問う。



太子東中学校の入学用品

問 財政基盤強化の効果は

答 歳入の確保と意識づけだ

町長 歳入確保に係る職員提案を行った。重複する内容もあるが59件の提案があった。内容を精査し検討を重ね歳入確保のためのたたき台作りを進める。職員提案により少しでも歳入の確保が図れると同時に職員に財政面の意識づけを期待している。

給食センター建設予定について

吉田 全体的な工程はどのようなものか。

教育次長 当初の予定では平成32年4月の稼働を目指していたが、



築45年の給食センター

※3月26日の定例会最終日において、副町長人事案件が上程され同意された。

町長 私を初め各部次長がその任を務めている。今、議会の同意が得られるよう人選を進めている。

問 就学援助で入学前支給を求める

答 近隣市町と足並みを揃えたい

教育次長 国が要保護児童・生徒の規程を拡充したので、兵庫県下で実施する市町が増えている。本町においても入学前と入学後の認定結果が異なった場合の対応や、保護者への支払方法、支給後に町外へ転出した場合の返還の有無など制度設計の検討は進めている。転出入の多い姫路市やたつの市などと情報共有を図りながら検討し足並みをそろえたい。

井村 経済的な事情で

※就学援助制度とは…

経済的な理由により教育費の支出が困難な方に、所得に応じて学用品費や給食費などを援助する制度。

井村 ふるさと応援基金の活用内容と活用額は。

総務部長 活用事業で子育て世代包括支援センターの充実、公園遊具の更新、ヒナサイ山水路改修、岩見の里営農組合への大型機械導入支援等に約4千8百万円活用する。

◆総務常任委員会◆

防災力強化で住民に
安全安心を

1月11日

課題調査

防災力の強化

●主な質疑応答

問 全自治会の自主防
災組織の活動実績は。

答 自主防災組織活動
等報告書による調査や
聞き取り等を行った。

問 自主防災組織数は。

答 自治会数と同じで
67である。

問 災害時要支援者情
報の共有についてどう
なっているのか。

答 災害要支援者情報
は、消防機関、自主防
災組織、民生児童委
員、社会福祉協議会、
地域支援者（近所の方

2名登録）に提供され
ている。

問 避難経路が道路冠
水となったところはあ
るのか。

答 太子西中学校周辺
である。

問 災害への意識付け
や防災意識の向上をど
うするのか。

答 出前講座を実施し
ており、昨年末現在、
5団体295名が受講
した。

2月8日

課題調査

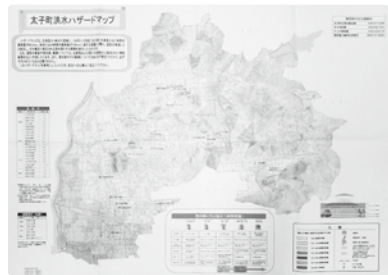
これまでの調査をふま
え、定例会に向け終了
報告について最終確認を
行った。その結果次の提
言を行うことになった。

●委員会としての提言

①様々な情報伝達方法
について調査、研究し、
住民に周知できるように
すること。

②自治会ことの自主防
災組織単位で、防災
知識の普及啓発、防災
訓練や地域の防災安全
点検の実施（危険箇所
の把握・転検）、防災
資機材の備蓄（防災
用品、食料、水の備蓄
等）の確保や地域ごと
の防災計画（避難のあ
り方・場所の見直し確
認・福祉避難所等）や
ハザードマップを活用
し、「地域防災マップ」
や「地域防災カルテ」
の作成を指導し支援
すること。

③子どもたちへの防災
意識を育て高めるため、
防災教育を各小中学校
やPTA等で年に1回
以上、必ず取り組むよ
う指導・支援すること。



太子町洪水ハザードマップ

3月12日

付託案件審査

条例4件の審査を行い、
いずれも全員賛成で可
決し、本会議へ報告し
た。

太子町男女共同参
画プラン策定委員
会条例

問 委員の男女比率は。

答 特に決めていな
い。女性の意見を考慮
し人数配分を行う。

問 回収についての条
例化は。

答 町税、国保税、保

太子町債権管理条例

●主な質疑応答

問 他町として条例制
定しているのは。

答 多可町、市川町、
福崎町である。

問 滞納整理台帳をも
とに債権を確保してい
たが、この条例との違
いは。

答 特に直接関係は
ない。ほかの法令等で
明記されていない部
分があったため条例
の一部に台帳整備を
明確にした。

問 回収についての条
例化は。

答 回収は各債権の法
律で行っているので条
例化は必要ない。

問 債権の種類は。

答 町税、国保税、保

地域活性化基金条例
を廃止する条例

●主な質疑応答

問 基金のこれまでの
運用実績は。

答 国からの補助金1、
900万円であった。
その使い道はスクール
カウンセラー事業、学
校図書館図書購入、別
室少人数指導事務、図
書館システム導入事業
である。

太子町土地開発基金
条例を廃止する条例

●主な質疑応答

問 この基金の目的は。

答 公用もしくは公共
用に使う土地または、
公共の利益のために取
得する必要のある土地
をあらかじめ取得する
ための基金である。

◆福祉文教常任委員会◆

住民ニーズを捉え、
稼働率を上げよ！

1月10日

課題調査

本年度の課題調査項
目「町立墓園（太子メ
モリアルパーク）のあ
り方について」の終了
報告に向け、各委員より
提出された意見を正副
委員長でまとめた。
その案をもとに委員協
議を行い、意見があつ
た箇所について、2月
の委員会最終調整す
ることとした。

2月14日

課題調査

終了報告について最
終確認を行い、一部文
言訂正をし、3月定例
会で終了報告を行うこ
とを確認した。

3月8日

付託案件審査

条例10件、特別会計
4件の審査を行い、い
ずれも全員賛成で原案
を可決し、本会議へ報
告した。

太子町国民健康保険
税条例の一部を改正
する条例

補足説明

平成30年度から県が
財政運営の責任主体と
なり市町ごとの納付金
を決定するとともに、
県は給付費に必要な費
用の全額を市町に交付
金として支払う仕組み
へ見直された。

●主な質疑応答

問 課税限度額58万円
引き上げ（現行54万
円）は県内統一か。

答 2年ぶりに引き上
げられ県内40市町が同
様に改正している。

太子町介護保険条例の
一部を改正する条例

●主な質疑応答

問 平成30年度は3年
ごとの見直しの年であ
るが、保険料はどうな
るのか。

答 県内の数市町は同
額で多くは上昇する見
込みであるが、太子町
は施設サービスや予防
給付の伸びが減ってき
ており保険料は据え置
きである。

太子町立つくも荘の設
置及び管理に関する条
例を廃止する条例

●主な質疑応答

問 ①閉館について利
用者への周知は。

答 ①条例可決後つく
も荘に「お知らせ」を
掲示し、4月上旬頃に
利用している団体等の
代表者に、他に利用で
きる会場や料金等の情



6月末で閉館となるつくも荘

平成30年度兵庫県太
子町介護保険特別会
計予算

●主な質疑応答

問 地域密着型介護サ
ービス給付費の増額の
理由は。

答 要介護1から5の
人数は今後も増が見込
まれることと、平成30
年4月から地域包括ケ
アシステム構築に欠か
せない定期巡回随時対
応型介護看護が開始さ
れるため。

◆経済建設常任委員会◆

町の産業政策の

あり方について

1月9日

課題調査

各委員から出された終了報告書を基に、正副委員長がまとめ、案を作成することにした。

行政報告

平成25年4月に策定した「水道ビジョン」が5年経過するため、見直しが行われ、経営戦略を新たに策定した。パブリックコメントを募集し、料金改定率を10%以下に抑える等のシミュレーションを行い財政計画を策定した。

2月6日

課題調査

終了報告について一部文言訂正を行い報告

書を完成させた。また、3月定例会で終了報告を行うことにした。

●委員会としての提言

①太子町商工会や認定支援機関等の関係機関と連携して中小企業・小規模事業者の育成に努めること。
②中小企業・小規模事業者や創業・起業を目指す人への相談体制の整備充実、また、情報交換・連携を目的に、町・観光協会や商工会・金融機関及び他の支援機関や地域団体との定期的な交流に努めること。
③創業・起業に係る立ち上げ経費や小規模事業者の一定の事業への補助金の新設や小規模企業対策振興条例の制定などを検討し、起業支援制度等の充実、拡

充に努めること。
④中小企業庁が行っている事業承継・下請け・IT導入など小規模事業者が抱える様々な課題や取組に対する支援・施策等をホームページや広報等で周知するよう努めること。
⑤太子北インター及び周辺の流通業務施設区域に逆転的な方向性と活路を見い出し、思い切った促進課を立ち上げ、早急に土地利用支援策の拡大を図り、町に税が落ちる仕組みをつくりあげること。

3月9日

行政報告

施設投資に係る新たな固定資産税特例について産業経済課より説明があった。
現在国が中小企業の生産性向上の実現に向けて設備投資を支援するため、平成30年度から3年間の時限を設け臨

時措置法を制定し、償却資産に係る固定資産税の特例を講ずる形で進めている。

3月9日

付託案件審査

特別会計予算2件、町道路線の認定の審査を行った。

平成30年度水道事業会計予算

●主な質疑応答

問 原浄水費で兵庫県企業庁からの受水は全体の何%か。
答 概ね15%である。

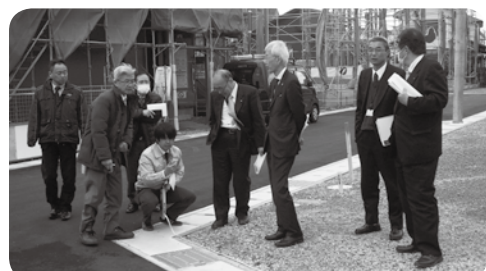
平成30年度下水道事業会計予算

●主な質疑応答

問 キャッシュ・フロー計算書で1億円資金が減っているが、今後の運営をどう考えるのか。
答 今までの町の一般会計からの繰入を満額受けてわからなかったが、今回から財務諸表ができるので、これを基に今後の運営をしっかり考えていきたい。

問 道路の費用負担を求める時、土地取得に要する費用額はどうか。
答 道路も町の指定する舗装構成にし、側溝設置も開発行為の1つの条件として開発区域に入れており、工事費は全て事業者負担となっている。

問 道路の費用負担を求める時、土地取得に要する費用額はどうか。
答 道路も町の指定する舗装構成にし、側溝設置も開発行為の1つの条件として開発区域に入れており、工事費は全て事業者負担となっている。



町道路線認定

【反対討論】

平田委員

下水道事業に一般財源から多額の繰入があり、税の負担について町民の公平性から余りに矛盾が大きすぎる。

◆議員定数等調査特別委員会◆

「先ず隗よりも始めよ」の精神で、定数1人削減

1月26日

協議内容

議員報酬は議員定数とセットで考えるのではなく、もう少し議論を重ねるべきであるという意見があったため、各委員から意見を確認し委員定数のみを審査した。

会数について協議し審査した。

議員報酬についての採決

	賛成人数
現状維持	10名
増額	3名

■採決結果

常任委員会数についての採決

	賛成人数
現状維持の4常任委員会	4名
1削減の3常任委員会	1名
2削減の2常任委員会	8名

■採決結果

よって議員定数は1人削減し15人とすることに決した。

2月23日

協議内容

議員報酬と常任委員

よって議員報酬は現状維持とし、常任委員会数は2常任委員会とすることとし委

▼委員会の思い

今後予想される「人口減少」及び「財政規模の縮小」は極めて困難な課題であり、太子町が単独で維持するためには、より一層の効率的な行政運営が求められる。
そのような中、定数と報酬の相関性は議会費であり、行財政に与える大きな変動を避け、報酬は現状維持とした。
それでも太子町議会は「先ず隗よりも始めよ」の精神で、定数は自らの身を切る1人削減とした。今回の定数削減をしたことで、議会の活動が停滞するようないかなければ本末転倒である。
今後は、太子町議会の議員として、一人ひとりがその自覚を持ち、これまで以上に全力で議員活動に取り組むことが肝要となる。ま

西播磨3町議会全員で研修

2月2日に第6回西播磨3町議会合同議員研修会が、上郡町生涯学習支援センターにて開催された。
姫路市地方創生推進室 福田宏二郎氏を講師に招き、連携中枢都市圏構想における現在の取り組みと今後の展望をテーマに講演いただいた。
人口減少・超高齢社会において、人々の暮らしを支え、経済をけん引していくのにふさわしい地域のあり方、また議会の



西播磨3町議会研修会

太子町! あれこれ ピックアップ♪



**美術の世界に入った
きっかけは**
中学時代から絵を描き
始め、姉の影響で龍野実業

和になつてつながる命の授業
太子町在住
山口謙二氏
どんな子どもでしたか
小学生の時はお太子さ
んで友達と鬼ごっこやかく
れんぼをしていました。
一人で物を作るのも好
きでしたね。かまぼこ板と
引き戸の車輪でローラー
スケートを自作し、一瞬で
壊れたのを思い出します。

高校デザイン科に進学し、
そこで出会った教育実習
の先生に陶芸など美術の
魅力に触れました。

大学卒業後芸術家の先
輩に「作家であり続ける事」
を教わり28才で初めて個展
を開き、いろんな人と出会
って現在にいたります。

**太田小学校でのワーク
ショップのきっかけは**

地域に恩返しのため
で太田小学校に絵を寄贈
しました。その際、ただ贈
るだけでなく美術に触れ
てもらいたいと言う思い
から、この春に卒業する6
年生(平成29年度卒業生)
に「命の形と色」をテーマ
に6年間使ってきた画材
で好きなように描いても
らうことにしました。

最初は戸惑いながらも
会話を重ねると次第に集
中して描き始め、それぞれ
の「命」ができ大変満足す
る結果となりました。

今回の表紙写真は太田小
学校のワークショップの
風景を使用しています。



山口 謙二 氏

主な経歴
大阪芸術大学卒業

1991年 兵庫県新鋭作家12人展(姫路)
1992年 第18回日仏現代美術展(パリ/東京)
2001年 太子町立太子西中学校新校舎作品寄贈
姫路文化団体連合協議会「黒川録朗賞」受賞
壁画制作(網干自動車教習所)
2002年 第27回姫路市芸術文化賞「芸術賞」受賞
2005年 KIAF/11 (KOREA国際アートフェア)
2011年 ART SHOW (フランス・パリ)・WORK SHOP (ラオス・ルアンパバーン)
2012年 ART SANTAFE(サンタフェコンベンションセンター・アメリカ)
2013年 太子町立太田小学校作品寄贈 6年生ワークショップ
2018年3月

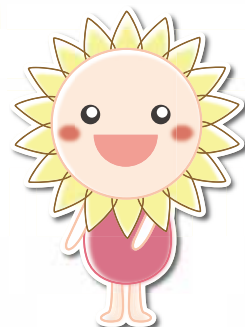
6月定例会予定

- ・6月 1日(金)【第1日／提案説明】
- ・6月 4日(月)【第2日／一般質問】
- ・6月 6日(水)【第3日／議案質疑】
- ・6月18日(月)【第4日／討論・採決】

議会傍聴に お越しください!

◆お知らせ

6月定例会の予定は、左記のとおりですが、変更する場
合がありますので、正式日程はホームページまたは議会
事務局までお問い合わせ下さい。



あなたの「声」を
お聴かせください

議会だよりを読んでのご感想など
お聴かせください。

お問い合わせは 太子町議会事務局 まで

◆編集
広報広聴常任委員会
委員長 堀 卓史
副委員長 吉田 日出夫
委員 井村 淳子
中島 貞次
清原 良典

編集後記
桜の花の咲くころは
うらうら うらうと
日はうつらうつら……
野口雨情の詩情あふれる
「春のうた」の一節ですが年
に一度の花見の季節がおとず
れ、仲間とおおいしいお酒を
楽しめた方もたくさんおら
れることでしょう。
来年も交通ルールを守って
楽しくいききたいですね。
(吉田日出夫 記)